

《ふりかえり もんだい2》

つぎの文の中に、まちがった字が一つあります。
その字に×をつけて、正しく書きなおそう。

【れい】でんしやに の×のが たのしみだ。

① あしたは うんど×かいた。

② しやぼんだまを そら×とばした。

③ せんせ×とはなしを しましょう。

④ おやつ×いただきます。

を

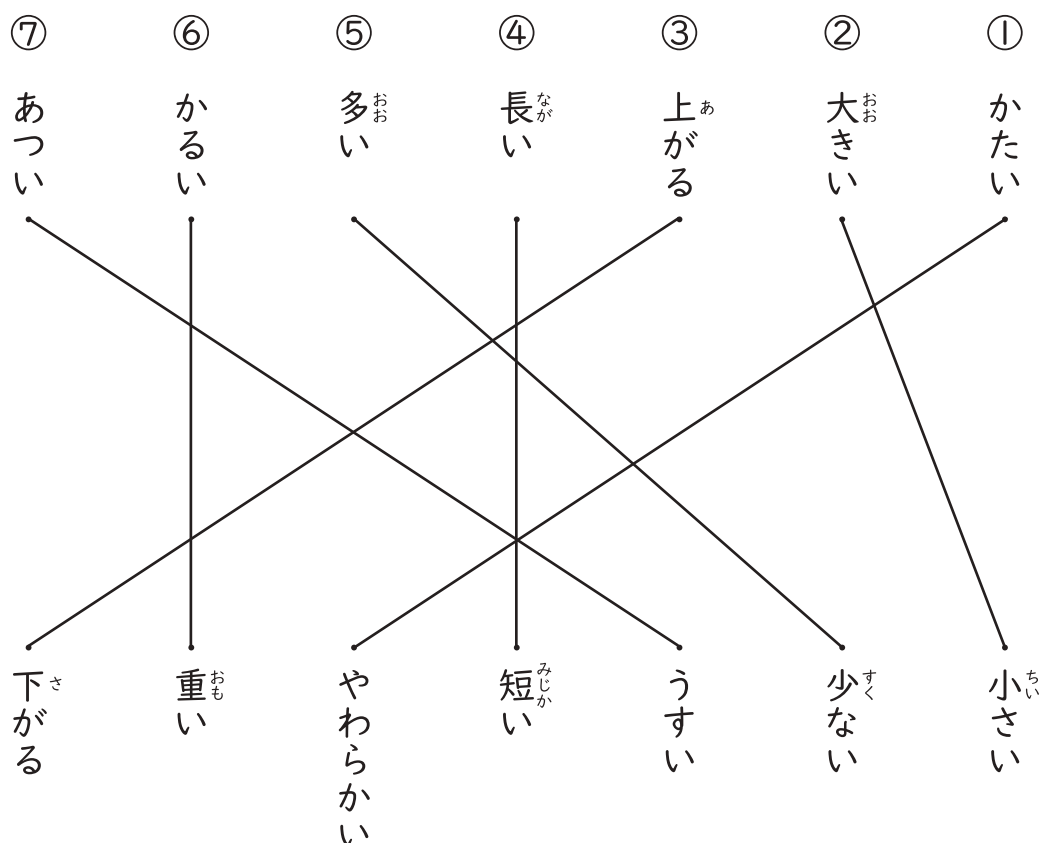
い

へ

う

る

つぎのことばと、はんたいのいみになることばをせんでおすばう。



つぎの文の□にあてはまるようすことばを、
アからオからえらぼう。

① このもんだいは□むずかしい。

② おねが□してきた。

③ 日ざしが□とふりそそぐ。

④ どろぼうは□とにげだした。

⑤ かざぐるまは□まわっている。

ア オ エ イ ウ

アーくるくる イーどきどき ウーなかなか

エーさんさん オーこそこそ

つぎの文のことばのつかいかたが、正しいほうを
えらんで（ ）の中に、○をつけよう。

① おとしあなに（ ）（○）おちる。
（ ）いれる。

② ピアノを（ ）（○）ひく。
（ ）おす。

③ うたを（ ）（○）うたう。
（ ）はなす。

④ おかしを（ ）（○）たべる。
（ ）のむ。

⑤ ティッシュでよごれを（ ）（○）ふきとる。
（ ）おさえる。

《ふりかえり もんだい2》

つぎの文の中に、まちがった字が一つあります。
その字に×をつけて、正しく書きなおそう。

① こんにちは ~~あ~~と あいさつを しました。

② ぼくには いも ~~も~~とが いる。

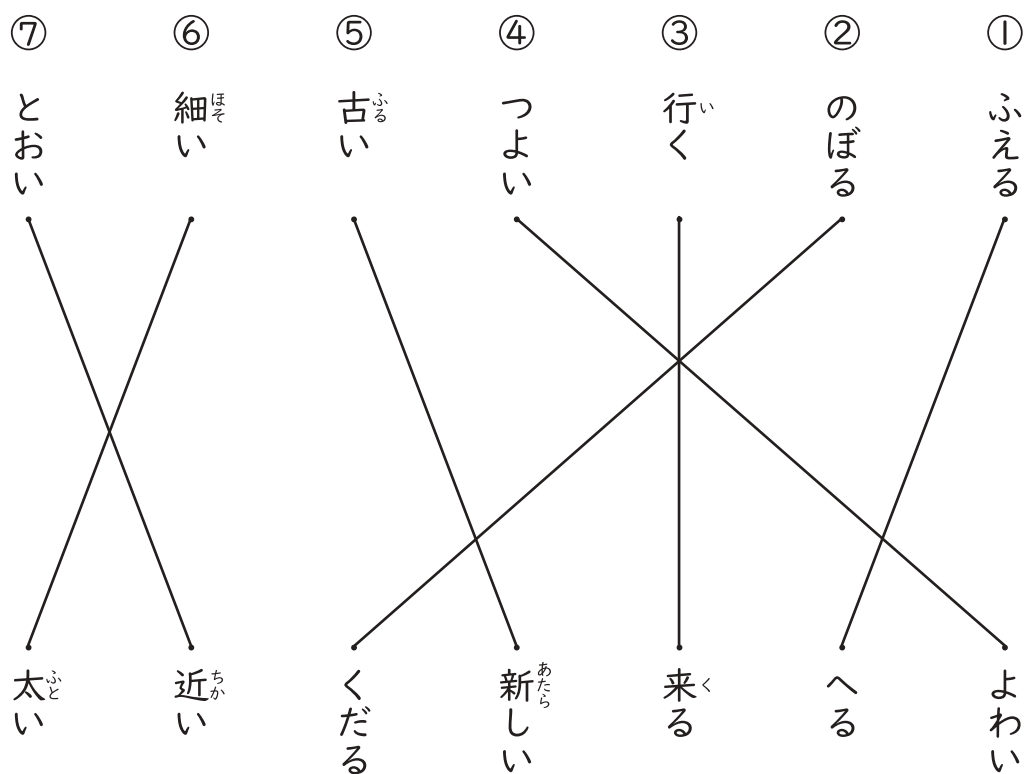
③ お ~~お~~さまの みみは ろばの みみ。

④ おとう ~~ん~~を おかへに いった。

⑤ わたしに ~~あ~~ たからものが あります。

は い う う は

つぎのことばと、はんたいのいみになることばをせんでおすぼう。



つぎの文の□にあてはまるようすことばを、
アからオからえらぼう。

① 雨^{あめ}が□ふっている。

② 電車^{でんしゃ}は□とおざかっていった。

③ ぼくの^て手を□ひっぱった。

④ ぼくは□うなづいた。

⑤ げきのほんばんが□はじまる。

オ ウ イ ア エ

アーみるみる イーぐいぐい ウーしぶしぶ

エーしとしと オーいよいよ

つぎの文のことばのつかいかたが、正しいほうを
えらんで（ ）の中に、○をつけよう。

① くつを（ ）はめて
（○）はいて しゅっぱった。

② お母さんにでんわを（ ）かける。
（ ）はなす。

③ 手を（ ）むすんで
（○）つないで さんぽをした。

④ やまみちを（○）のぼる。
（ ）あがる。

⑤ かたあしでバランスを（○）とる。
（ ）あげる。

つぎの文^{ぶん}しようにをよんでといに答^{こた}えよう。

こいのぼり

やねより たかい

こいのぼり

おおきい まごいは

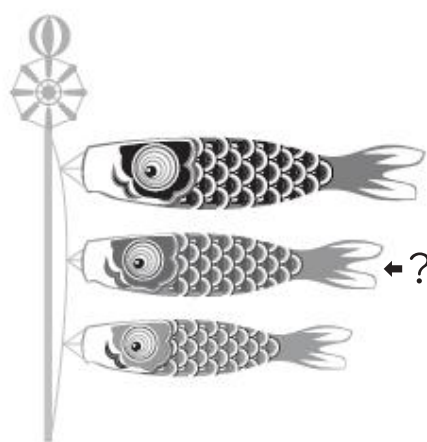
お父^{とう}さん

ちいさい ひごいは

子どもたち

おもしろそうに

およいでる



【まごい】体^{からだ}のもようが黒^{くろ}色のコイ

【ひごい】体^{からだ}のもようが赤^{あか}色のコイ

(1) こいのぼりは、何^{なに}よりたかいのでしょうか。

□に入^{はい}ることばを書^かこう。

やね

より たかい

(2) お父^{とう}さんのこいは、どんなこいですか。また、子ども^このこいは、どんなこいですか。□に入^{はい}ることばを書^かこう。

お父^{とう}さん

おおきいまごい

子ども

ちいさいひごい

(3) —せん「おもしろそうに およいでる」は、どんなようすですか。アからウからえらぼう。

ア お父^{とう}さんと子^こどもが、こいのぼりのまねを
しているようす

イ こいのぼりが、楽^{たの}しそうにかぜにゆれている
ようす

ウ 子どもたちが、こいのぼりを見^みて、大わらい
をしているようす

イ

つぎの文^{ぶん}し^しょうをよんでといに答^{こた}えよう。

どんぐりころころ

どんぐり^①ころころ^②どんぶりこ

お池^{いけ}にはまってさあ^③たいへん

どじょうがでてきてこんにちは

ぼっちゃんいっしょにあそびましょう

どんぐりころころよろこんで

しばらくいっしょにあそんだが

やっぱりお山^{やま}がこいしいと

ないてはどじょうをこまらせた

(1)ーせん①「ころころ」は、何が、どうして
いるようすですか。□^{はい}に入ることばをかんが
えて書^かこう。

どんぐりが

ころがっている

ようす

(2)ーせん②「どんぶりこ」は、何^{なに}が、どうして
いるようすですか。□^{はい}に入ることばをかんがえて
書^かこう。

どんぐりが

おいけにはまった

(3)ーせん③「たいへん」は、何^{なに}がたいへんなのです
か。つぎのアからウからえらぼう。

アどじょうが^{なに}出てきたこと

イどんぐりがお池^{いけ}にはまったこと

ウどんぐりとどじょうがあそんだこと

イ

(4)ーせん④「ぼっちゃん」とは、だれですか。

どんぐり

つぎの文^{ぶん}し^しょうをよんでといに答^{こた}えよう。

めだかのがっこう

めだかの がっこうは 川^{かわ}のなか

そつとのぞいて みてごらん

そつとのぞいて みてごらん

みんなで おゆうぎ しているよ

めだかの がっこうの めだかたち

だれが せいとか せんせい

だれが せいとか せんせい

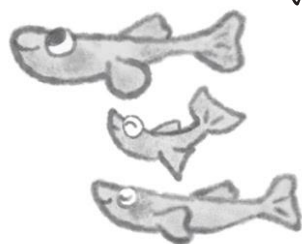
みんなで げんきに あそんでる

めだかの がっこうは うれしそう

水^{みず}にながれて つーいつい

水^{みず}にながれて つーいつい

みんなが そろって つーいつい



(1) めだかのがっこうは、どこにあるのですか。

かわのなか

(2) めだかのがっこうにいる、せいととせんせいは
どんなようすですごしていますか。□に入ることば
を書こう。

みんな

げんきに あそんでる

(3) 「せん「つーいつい」とは、どんなようすを
あらわしていますか。□に入ることばを書こう。

みず

に

ながれて

いるようす

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで といに答^{こた}えよう。

あるところに、ねずみが一^{いっ}ぴきいました。

すばしこくって、ゆう気^きがあるのと、長^{なが}いしっぽをもっているのが、じま^①んでした。

そのねずみが、しっぽをステッキのようにしてにぎって歩^{ある}いていると、向^むこうからおともだちがやって来^きました。そのおともだちは言^いいました。

「やあ、ゆうかん^②なねずみくん、こんにちは。」

ねずみは、そう言^いわれてうれしかったのでしよう。

「やあ、こんにちは。」と^③言^いって、そりかえりました。まるで、えいゆうのように。

(1) —せん①「じま^ん」とありますが、ねずみはどんなことがじま^んでしたか。三^{みつ}つ書^かこう。

すばしっこい

ゆうきがある

ながいしっぽをもっている

(2) —せん②「ゆうかん」のいみと同じ^{おな}いみをもつことばが文^{ぶん}の中^{なか}にあります。それをさがして書^かこう。

ゆうきがある

(3) —せん③「そりかえりました」から、ねずみのどんなようすがわかりますか。正^{ただ}しいとおもうものをアからウからえらぼう。

ア うれしくて、とび上^あがりそうなようす

イ とくいげになっているようす

ウ おともだちにもうしわけないようす